

(法第28条第1項関係様式例)

令和4年度事業報告書

令和4年6月1日から令和5年5月31日まで



(特定非営利活動法人の名称：

特定非営利活動法人健康生活応援くまもとプロジェクト)

1 事業の成果

令和4年度は、単発的な健康寿命に向けて講演を行うとともに、TSMC関連事業に関し、熊本市をはじめ菊池市、菊池郡大津町においてまちづくり推進に関する支援事業を展開した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額
健康づくり機能向上推進支援事業	キワニスクラブ菊池支部健康講演会	6月10日午前10時～	ママトコキッチン	1人	25人 熊本市	4,140円
健康づくり機能向上推進支援事業	植木青果市場職員健康講演会	6月21日午前10時～	植木青果市場交流会館	1人	50人 熊本県	5,550円
健康づくり機能向上推進支援事業	植木青果市場職員健康講演会	6月28日午前10時～	植木青果市場交流会館	1人	50人 熊本県	5,240円
健康づくり機能向上推進支援事業	フォーデーズ会員健康づくり研修会	7月8日午後1時～	フォーデーズサロン	1人	30人 熊本県	3,670円
健康生活づくり地	障がい者施設建設計画サポート支援事業	7月～9月	宇土市内	1人	3人 熊本県	0円

域支援事業						
健康づくり機能向上推進支援事業	生と死を考える会健康講座	9月17日午後2時～	あいぼ一と熊本	1人	30人 熊手町民	5,551円
まちづくり推進に関する支援事業	九州縦貫自動車道北熊本スマートインターチェンジ周辺改寄地区半導体関連産業地域開発支援事業	10月～令和5年5月末	北区立石区地内	4名	70名 熊手町民	0円
まちづくり推進に関する支援事業	菊池市赤星地区TSMC関連企業誘致開発支援事業	令和5年4月～5月末	菊池市赤星地区地内	2名	6名 熊手町民	0円
まちづくり推進に関する支援事業	菊池郡大津町杉水地内TSMC関連住宅整備計画支援事業	令和5年4月～5月末	大津町杉水地内	2名	10名 熊手町民	0円
健康生活づくり環境整備推進支援事業	中心市街地内ホテル運営に係る障がい者就労支援事業計画サポート支援事業	令和5年5月～5月末	熊本市辛島町	2名	3名 東郷町民	0円

令和4年度 活動計算書

令和4年6月1日から令和5年5月31日まで

(法人名 特定非営利活動法人健康生活応援くまもとプロジェクト)

科目	金額 (単位: 円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	28,000	28,000	
賛助会員受取会費			
2 受取寄附金			
受取寄附金		0	
施設等受入評価益			
3 受取助成金等		0	
受取民間助成金			
4 事業収益			
健康講演会収益	50,000		
	0	50,000	
5 その他収益			
受取利息	1		
雑収益	0	1	
経常収益計			78,001
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
臨時雇賃金			
法定福利費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
旅費交通費			
通信運搬費	1,200		
印刷製本費	3,500		
消耗品費	19,451		
備品費			
水道光熱費			
地代家賃			
保険料			
会議費			
雑費			
その他経費計	24,151		
事業費計		24,151	
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当			
役員報酬			
法定福利費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
旅費交通費			
通信運搬費	19,500		
印刷製本費			
消耗品費	5,350		
備品費			
水道光熱費			
地代家賃			
保険料			
会議費			
雑費			
その他経費計	24,850		
管理費計		24,850	
経常費用計			49,001
当期経常増減額			29,000
III 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損 (即減金返還金)		655,910	
経常外費用計			655,910
当期正味財産増減額			-626,910
前期繰越正味財産額			655,910
次期繰越正味財産額			29,000

令和4年度 貸借対照表
令和5年5月31日現在

法人名(特定非営利活動法人健康生活応援くまもとプロジェクト)

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	29,000		
流動資産合計		29,000	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
(2)無形固定資産			
(3)投資その他の資産			
固定資産合計		0	
資産合計			29,000
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		655,910	
当期正味財産増減額		-626,910	
正味財産合計			29,000
負債及び正味財産合計			29,000

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 「その他の事業」を実施している場合でも、貸借対照表の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

計算書類の注記(令和 4 年度)

法人名：(特定非営利活動法人健康生活応援くまもとプロジェクト)

1. 重要な会計方針
計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

令和4年度財産目録
令和5年5月31日現在

法人名(特定非営利活動法人健康生活応援くまもとプロジェクト)

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金(現金手許有高)	29,000		
流動資産合計		29,000	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
(2)無形固定資産			
(3)投資その他の資産			
固定資産合計		0	
資産合計			29,000
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			29,000

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 「その他の事業」を実施している場合でも、財産目録の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産及び負債を記載する。